

高石市議会議員 山敷めぐみ 議員活動報告



めぐみ通信

Vol. 19

2015(H27)年7月

》》副市長2人、要りますか！？《《

～人口58,000人の高石市に必要ですか？～

副市長1人で給与・住居費など約1850万円…

目次

- P.2 バスターミナル移転問題など
- P.3 6月議会トピックス
- P.4 公立幼稚園、保育料が倍に！

5月に開催された臨時議会で、国から来てもらう副市長の議案が審議されました。

高石市では大阪府から1人、国から1人の計2人が副市長として在籍しています。しかも慣例により原則として2年交代です。

私は高石市の課題である子育て世代人口の流出（下表参照）、そして津波・防災対策には高石市役所で長年勤務され、市民ともしっかりと繋がりを築かれている職員を副市長にして、市長と共に4年間の任期で務めて頂くことが大切だと思います。そして人口や財政の面から言っても副市長は1人で充分だと考えています。

そのような観点から、この議案には反対しましたが、クリア高石（寺島議員・山敷）と共産党の2名の反対のみで他の議員が全員賛成されたため、可決となりました。

》》子ども医療費助成 小学校6年生まで実現《《

議員になってから、子ども医療費の拡充をずっと訴えてきました。昨年3月議会では市長からの提案が小学校3年生までだったことに対し、小学校6年生までの拡充の修正案を提出し早期の実現を訴えましたが、その時は残念ながら否決され昨年度は小学校3年生まででした。そしてようやく今年度になって小学校6年生までの助成が実現しました。しかし、府内43市町村の中で既に22市町村、過半数が中学校卒業までとなっています。

さらに寝屋川市は高校卒業までです。高石市の子育て世代人口の流出を止めるためにも、せめて中学校卒業までに早期に拡充されるよう訴えていきます。



高石市の人口推移
(単位：人)
市のウェブサイトより

各年6月1日現在	0歳～14歳人口	全人口
平成23年	8,908	59,985
平成24年	8,663	59,390
平成25年	8,479	59,026
平成26年	8,155	58,553
平成27年	7,943	58,150

》》ブランド戦略、どうなった？《《

12,687,955 円ものコンサルタント料をつぎ込んで…

先日浜寺水路で上げられた**花火**も「ブランド戦略」の一環です。市税約 800 万円が使われました。市民の皆様が喜んでおられるという面では良い取組だと思いますが、もともと高師浜線活性化、ということで始められたブランド戦略のひとつです。当初の目的が見失われていないでしょうか。

さらに羽衣駅下がり旧国道沿いにある**企業バスターミナルの移転**もブランド戦略のひとつでした。高師浜線の利用者を増やすため高師浜駅前に移転する計画だったのですが、6 月議会では現在のターミナルはそのまま高師浜駅前に新たに中小企業用のバスターミナルを設置する社会実験を行う予算が計上されました。これも当初の目的が変わってきています。

このように高石市では多額の税金をコンサルタント会社などに投入し一旦決めたことが、なし崩し的に変更され、当初の目的はどこへやら、場当たりの施策に税金が投じられています。

P D C A サイクル (P (Plan)・D (Do)・C (Check)・A (Action) という事業活動の「計画」「実施」「監視」「改善」サイクル) とよく言われますが高石市では P D D D …つまり、計画を立てて実施はしますが、チェックも改善もせず実行あるのみ、という状況が続いています。これでは施策の効果も上がりません。税金の無駄遣いになってしまいます。きちんとチェックするよう要望しました。

》》コミュニティスクールの導入を《《

地域の方々に、いつでも来て頂ける学校に

私は、高石のブランドを「教育充実の市」にして、地域の高齢の方々の豊かな経験や、自治会・P T A などの子ども達を取り巻く大人の温かい視線を学校教育の場に生かすために「コミュニティスクール」の導入を提案しています。

これは、文部科学省も推奨する施策で、大阪府内では河内長野市だけが全 13 小学校で実施されています。6 月下旬に河内長野市に伺い状況をお聞きしました。また教育長の書かれた文書 (河内長野市のウェブサイト) も拝見しました。地域の人々が子どもの教育を核として顔と名前が一致するコミュニティを形作ることを理想としておられ、学校を地域の公共財と捉え、中心として関わる地域の人材 (各校 10 名程度) には報酬も支払われているということです (年間予算は 600 万円弱)。実際にお聞きし調べてみて、子ども達が多種多様な経験が出来ること、地域活動が充実すること、高齢者の生きがいに繋がること、など様々なプラス面があることが分かりました。

私自身が教育現場で 20 年間にわたり生徒や保護者、地域の方々と接した経験から言っても、教員だけではなく様々な立場の方が教育に関わることは、生徒にも関わる方にもお互いに多くのメリットがあると思います。

新しい建物を準備しなくても、今ある「学校」という財産を生かした地域づくりを今後も提案していこうと思います。市民の皆様のご意見も是非お聞かせください。

☆6月議会トピックス☆

☆補正予算に修正議案を提出しました。修正（削減）個所は以下の5か所約4億円の削減案です。

- 1、 **厚生労働省からの職員派遣予算922万円**…地域包括ケアシステム推進のため、と言いますが、このように重要な事業こそ2年間限定の国の職員ではなく、地域に根差した市の職員に息の長い取り組みをしてもらうことが重要です。職員の経験は市民の財産でもあります。
- 2、 **スマートウエルネス健康ポイント予算6961万5千円**…健康のために歩くことは大切です。しかし、3年間限定の国の予算でポイント付与し、引き換えに個人情報をも民間会社に渡すような施策には反対です。
- 3、 **南海中央線（道路関連）3億251万6千円**…これ以上道路を作るより、この予算を市民福祉の向上に充てることこそが「住み続けたいまち高石」になるためには必要では？
- 4、 **高師浜駅前でのバスターミナル設置1655万1千円**…ブランド戦略の当初の目的から逸脱した予算の使い方となるため、まずは施策の妥当性の判断からやり直すべきです。
- 5、 **図書館業務の民営化のための指定管理者選考予算21万9千円**…図書館は市として責任をもって直営で運営し、市民の文化・学習活動の支援、高齢者や障害者へのアウトリーチ（行政が地域に出かけて行って支援活動をする）の場として活用することが大切です。

以上、議場で修正案賛成・原案反対の討論をしましたが、提出者4人（クリア高石・共産党）以外の議員が全て原案に賛成したため、修正案は否決され上記予算を含む原案が可決となりました。

☆市税7千万円をつぎ込んだ“せせらぎ”を経費節減のため3か月間停止！？

また、6月議会では「南海中央線の“せせらぎ”が止まっており、溜まった水にボウフラが湧いて不潔だしデング熱も心配」と周辺住民から私に苦情が届いた件について「ポンプが故障したのか」と質したところ「経費節減のため止めていた。節減効果は3か月で約45万円だった」との驚くべき答弁がありました。7千万円もの市税を投入して作り、電気を使って水道水を流す“せせらぎ”。経費節減が必要なら最初から作らなければ良かったのでは！？

お知らせ

山敷めぐみ事務所（伽羅橋駅前）は、原則として第2・第4土曜日の午後2時～、オープンしています。その時々でテーマを決めて講師をお呼びして話をさせていただいたり、山敷が高石市政や議会の話をしたり、皆様とのフリートークをしたりします（以前は毎週火曜日のオープンとしておりましたが、日時を変更いたしました）。

*資料等の準備の都合上ご連絡いただいたうえで、どうぞお気軽にご来場くださいませ。いずれも午後2時からです。

7月25日（土）…フリートーク（山敷と自由に色々なことを話す会）

8月 8日（土）…子育て・教育の話を中心に元小学校教諭の方に伺う“サロンプラネット”開催

22日（土）…第2回 憲法カフェ in 伽羅橋の2回目（市内在住の若手弁護士を招いて）

※9月は第2・第3土曜日となります。詳細は決まり次第ブログにアップします。

》》公立幼稚園の保育料、倍に！《《

現在の8,500円から2年後には最大17,000円に！

阪口市長になってから、市立幼稚園が2園廃園になりました。大正15年に開園し、多くの市民が卒園した高石幼稚園、そして羽衣小学校に隣接し抜群の教育環境だった羽衣幼稚園です。いずれの幼稚園跡地も放置されたまま、雑草が伸び放題という悲しい状況となっています。

廃園の時の保護者からの切実な訴えは、廃園しないで欲しいが、どうしてもというならせめて残る3園の公立幼稚園（加茂・北・高陽）では20年以上前から要望のあった3歳児保育と、預かり保育を実施してほしい、というものでした。

しかし、このたびの議案は、3歳児保育も預かり保育も実施の確約のないままに、保育料を世帯の収入に応じた額とし、最大は倍にする、というものでした。普通は中身が同じなのに値段が倍になるということは考えられません。

さらにこの議案は提出の経緯にも大きな問題があります。『地方教育行政の組織及び運営に関する法律』ではこのような条例改正を行う際には「教育委員会に意見を聞くこと」となっているにも関わらず、「緊急やむを得ない」という理由で教育長が代表で了承する、という手続きで議会に提出されました。規則上は認められている手続きではありますが、このような重大な問題は“緊急”に提出するのではなく、十分に時間を掛けて5人の教育委員の方々にしっかり審議して頂くべきです。

以上の理由からクリア高石（寺島議員、山敷）と共産党（出川・明石各議員）は共同で保育料を現行のままとする修正議案を提出しましたが、提出者4名だけの賛成だったため否決され、原案が可決されてしまいました。

私は公立の良さは先生方の経験の豊富さにあると考えています。もちろん民間ならではの多様な教育内容などの良さもあると思います。公立・民間のそれぞれの特徴を生かし、バランスよく配置するのが市の役割なのに、このままでは高石市立幼稚園は園児数の減少に歯止めがかからず、遠からず残りの園も廃止されるのでは、と危惧します。

公立幼稚園の保育内容を充実させ子どもを大切にする高石市になってほしい、そして子育て世代から選ばれる高石市にしてほしい、と改めて強く市長に訴えました。

第15回 クリア高石議会報告会

7月22日(水) 午前10時～
伽羅橋駅前 カフェ Doors (ドアーズ)

8月 5日(水) 午前10時～ パンセ羽衣 3階
午後 7時～ とろしプラザ 3階

どうぞお気軽にお越しくださいませ

発行：山敷めぐみ

事務所：高石市羽衣5-14-13

072-262-3979

megumi28@gmail.com

WEBサイトもご覧ください

<http://yamashikimegumi.com>